令和4年度(2022年度)

PIRTIE									
管理事業名	上の川周辺整備事業			総合計	画	大綱 6 都市形成 政策 1 みどり豊かで安全・快適な都市空間づくり			
百柱爭未口				の体	系	施策 1 土地利用誘導と良好な景観形成			
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 8	土木費	(項)	5	都市計画費	(目)	14	上の川周辺整備費
部局名	土木部	予算執行 所属	地域整備推進室						

事業の目的と概要

【目的】

- ・阪急電鉄豊津駅から関大前駅へ向かう府道吹田箕面線について、特に歩道が狭隘な300m区間に、安心・安全な歩行空間及びみど
- りのネットワーク軸を延伸する。 ・ウォーキングや公園の健康遊具等の利用を促進することで、市民の健康増進が図れるほか、関西大学との連携を強化し、地域防災 カの向上を図ることで、市民のいのちを守り、安心・安全な暮らしの向上を目指す。 【概要】
- ・暗渠化する上の川の上部空間には、安心・安全でみどりを含めた高質な歩行空間等を整備する。 ・多機能な防災拠点である関西大学へのアクセス道路を拡幅改良し、災害時の大型活動車両の通行を確保する。

T 成果指標 (活動指標)

1 以木頂係(冶到頂係)								
指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	指標の定義			
整備事業の進捗率	%	2.3	2.3	19.0	執行事業費累計/総事業費			
整備する道路への車両誘 導率	%	1	1	1	整備後に抜け道を利用する車両台数/整備前に抜け道を利用する車両台数			
ぶらっと吹田ウォーキン グ参加者数	人	ı	I	ı	上の川周辺のぶらっと吹田ウォーキングコースで開催される ウォーキングイベントへの参加者数 ※令和5年度行政評価から追加			
地震や風水害などに対す る対策	評価点	-	-		上の川周辺住民の意識調査(吹田市民意識調査)による市民 の満足度 ※令和5年度行政評価から追加			

Ⅱ 活動実績・成果

(1) 上の川遊歩道整備

【活動実績】

- ・遊歩道を整備するために河川を暗渠化する基盤整備工事(大 阪府発注)の令和3年度出来高(繰越分)のうち吹田市分を負 担した。
- ・上の川上面整備(府道)詳細設計業務を行った。 【成果】
- ・指標「整備する道路への車両誘導率」及び「ぶらっと吹田 ウォーキング参加者数」については、整備完了後に事業を実施 する予定のため未算出。
- (2) 花壇踏切及び橋梁改良(拡幅)

- 【活動実績】
 ・阪急電鉄千里線花壇踏切道路改良工事に伴う設計業務(令和 3年度からの繰越)を行った。
- ・円山町 1 号橋拡幅改良工事に着手した。 ・円山町 1 号橋拡幅改良工事に伴う電柱移設工事を行った。
- ・指標「地震や風水害などに対する対策」については、整備完 了後の吹田市市民意識調査結果とするため未算出。

Ⅲ 課題と今後の取組令和2年度に都市構造再編集中支援事業の採択を受け事業着 手しており、事業期間(5年)が令和6年度末とされることから、引き続き関係機関と連携を図り進捗を確保する必要があ IV 財務情報 ▲岱典社昭素【RS】

•	貸信	対照表【BS】							<u>(単位:千円)</u>
		勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A
	現	金預金	-	-		流 <u>動負債</u> 地方債	1,857	4, 228	2, 372
流	床	汉金	-	-		地方債	350	1, 064	714
動	財		-	-	-	短期借入金	-	-	-
資	短	朝貸付金	-	-	-	賞与引当金	1,507	3, 164	1,657
産		仅不能引当金	-	_	-	未払金	-	_	-
	そ(の他流動資産		_	_	リース債務	-	-	-
	重	有形固定資産	25, 370	66,004	40, 634	での他流動負債 固定負債 地方債 長期借入金 退職手当引当金	-	_	_
	事業用資	土地	-	_	-	固 <u>定負債</u>	32, 429	120, 710	88, 282
	懎	建物・工作物	-	_	-	地方債	17, 350	95, 086	77, 736
	肾	リース資産		_	_	長期借入金	-	_	_
	産イ	建設仮勘定	25, 370	66,004	40, 634		15, 079	25, 624	10,546
		無形固定資産	-	_	-	リース債務	-	_	-
		有形固定資産	-	_	-	その他固定負債	-	_	-
固	ĺź	土地	-	_	-	負債の部合計	34, 285	124, 938	90,653
定	フラ資産	建物・工作物	-	-	-				
固定資産	産	建設仮勘定	-	-	-	純資産	△8, 915	△58, 934	\triangle 50,019
産		要物品	_	_	_				
	図	書館資料	_	_	_				
	投	資その他の資産	-	-	-				
		出資金	-	-	-				
		長期貸付金	_	-	-				
		基金	_	_	_				
		徴収不能引当金	-	-	-	純資産の部合計	△8, 915	△58, 934	\triangle 50,019
	<u> </u>	その他債権		_					
資	産σ.	部合計	25, 370	66,004	40, 634	負債及び純資産の部 合計	25, 370	66, 004	40, 634

\Phi :	◆行政コスト計算書【PL】 (単位:千円)							
	勘定科目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	差額			
		17和2千尺	Α	В	B-A			
	地方税	-	1	_	-			
	分担金及び負担金	-	1					
	使用料及び手数料	-	1	-	-			
幺又	国庫支出金(経常費用充当)	23, 700	12, 400	243, 200	230,800			
経常	府支出金(経常費用充当)	-	1	_				
収	財産収入	-	-	-	-			
入	寄附金	-	-	_	-			
	他会計からの繰入金	_	_	_	-			
	受取利息及び配当金	-	-	-	-			
	その他	_	-	8, 995	8, 995			
	経常収入 小計(a)	23, 700	12, 400	252, 195	239, 795			
	給与関係費	29, 890	18, 888	32, 579	13, 691			
	物件費	97	13, 751	23, 112	9, 361			
	維持補修費	_	_	_	-			
l	社会保障扶助費	_	_	-	_			
経常	負担金・補助金・交付金等	15, 764	14, 279	276, 725	262, 446			
常	特別会計への繰出金	-	-	-	_			
費用	減価償却費	-	-	-	_			
用	徴収不能引当金繰入額			_				
	賞与引当金繰入額	2, 629	1,507	3, 164	1, 657			
	退職手当引当金繰入額	26, 066	△7, 380	12, 815	20, 195			
	支払利息	_	30	92	63			
	その他	-	- 41 054	- 240 400	-			
/.T.	経常費用 小計(b)	74, 446	41, 074	348, 488	307, 414			
	常収支差額 (a)-(b)=(c)	△50, 746	△28, 674	△96, 293	\triangle 67,619			
特別	固定資産売却益		- 0.00	_	-			
収	その他		9,000	_	$\triangle 9,000$			
入特	特別収入 小計(d)		9, 000	_	△9,000			
別	固定資産除売却損		_	_				
別費	その他		_	_				
用	特別費用 小計(e)		- 0.00		A 0 000			
衔.	引収支差額 (d)-(e)=(f)	_	9,000	_	△9,000			
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	股財源調整額(g)	A FO 1747	A 10 (E4	A 07 202	A 777 (10			
jä;	朝収支差額 (c)+(f)+(g)	$\triangle 50,746$	$\triangle 19,674$	$\triangle 96, 293$	$\triangle 76,619$			
	投財源充当額	33, 540	27, 965	46, 274	18, 309			
	股会計からの繰入金		_	_	_			
	股会計への繰出金	- 4 17, 004	- 0.001	4 50 010	- 4 FO 210			
再	iŤ	\triangle 17, 206	8, 291	\triangle 50, 019	\triangle 58, 310			

◆キャッシュ・フロー収支差	直)	単位:千円)		
区分	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入 行政サービス活動支出	23, 700 48, 087	12, 400 50, 848	252, 195 336, 285	239, 795 285, 437
行政サービス活動収支差額	△24, 387	△38, 448	△84, 090	$\triangle 45,642$
投資活動収入	14 053	9,000	40 (24	$\triangle 9,000$
投資活動支出 投資活動収支差額	16, 053 △16, 053	9, 317 ∧317	40, 634 △40, 634	$31,317$ $\triangle 40,317$
財務活動収入	6,900	10,800	78, 800	68,000
財務活動支出	. –		350	350
財務活動収支差額	6,900	10,800	78, 450	67,650
収支差額 合計	$\triangle 33,540$	$\triangle 27,965$	\triangle 46, 274	\triangle 18,309
一般財源充当額	33, 540	27, 965	46, 274	18, 309
一般会計からの繰入金	_	_	_	-
一般会計への繰出金	-	-	-	_
前年度からの繰越金	_	-	-	1

財務諸表の特	財務諸表の特徴的な事項							
勘定科目等	特徴的な事項							
【BS】 建設仮勘定	円山町1号橋拡幅改良工事の前払い金による増 40,634千円							
【PL】 国庫支出金	都市構造再編集中支援事業補助金による増 243, 200千円							

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」									
単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度					
市民一人当た	コスト	198 円	108 円	914 円					
りのコスト	実績	376,944 人	378,781 人	381,238 人					
	コスト	円	円	円					
	実績								
分 ・市民1人あ 内 令和5年3月3 容	たり914 1日現在	4円のコストだ Eの吹田市人[がかかってい コで算出して!	る。 いる。					

<u>人にかかるコストの内</u>	訳		
	給与関係費 等(千円)	うち時間外手 当等(千円)	月平均従事 人数(人)
常勤・再任用	47, 637	554	4.40
会計年度任用等	921	/	
特別職非常勤	-	_	_
合計	48, 558		

<u>分析指標</u>	(単位:%)					
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	差		
分析指標		Α	В	B-A		
施設老朽化比率	-	-	-	-		
施設維持補修費比率	-	-	-	_		
経常費用対公共資産比率	-	-	-	_		
徴収不能引当率	-	-	-	-		
受益者負担比率	-	-	-	_		
一般財源充当比率	52.3	46.5	12.3	△ 34.2		